



三鷹市山本有三記念館

# 秋の朗読会

2016年11月3日 [祝] 18時開演 (19時30分終演予定)

朗読：瀬戸口 郁 (文学座)

作品：山本有三作「ふしゃくしんみょう」(抜粋)

定員：50名 ※入館券が必要です

秋の夜長に  
有三が暮らした洋館で  
朗読に耳を傾けてみては  
いかがでしょうか



応募方法は裏面をご覧ください

## プロフィール



瀬戸口 郁 (せとぐち かおる) 俳優・脚本家／文学座所属

『寒花』『華岡青洲の妻』『モンテ・クリスト伯』『女の一生』など文学座の舞台を中心に活躍。脚本家として『エゲリア』（文学座）、『真砂女』（劇団朋友）、ミュージカル『君といた夏』（可児市文化創造センター）など多くの作品を執筆。脚本作品『てくれつつのば』（劇団文化座）が平成20年度文化庁芸術祭大賞を受賞。同作品は韓国、トルコ共和国でも上演され、国内200ステージを超える大ヒット作品となる。

## 朗読作品介绍 山本有三作「ふしゃくしんみょう」

江戸時代の下級武士、石谷十蔵を主人公に人生に処する心構えを描いた、有三作品唯一の歴史短編小説。無鉄砲な十蔵は「不惜身命」で功名を立てようとするが、己の未熟さに気付き一大事のための「惜身命」に努めるようになる。「不惜身命」のタイトルで雑誌「キング」の1934年1月、3月号に発表された。

〈応募方法〉往復はがきに①住所、②氏名、③電話番号、④参加人数、⑤何を見て応募したか、⑥返信用はがきに宛先をご記入の上、下記「朗読会係」までお送りください。

※はがき1枚につき2名様までお申し込み可。お申し込みはお1人様1枚限り。応募者多数の場合は抽選となります。

〈応募締切〉10月25日[火]必着

〈申込・問合せ〉三鷹市山本有三記念館「朗読会」係

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀2-12-27 TEL0422-42-6233



### アクセス

○電車

JR 中央線「三鷹駅」南口より徒歩 12 分  
JR 中央線・京王井の頭線「吉祥寺駅」南口（公園口）より徒歩 20 分

○バス

三鷹南口よりみたかシティバス「むらさき橋」下車徒歩 2 分／吉祥寺駅南口より小田急バス「万助橋」下車徒歩 5 分

開催中の企画展 2017年3月20日[月・祝]まで

## 開館20周年記念 企画展 銀幕の有三文学

開館時間：午前9時30分～午後5時 入館料：300円（20名以上の団体200円）

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館）、9/20・21、10/11・12、12/29～1/4、1/10・11